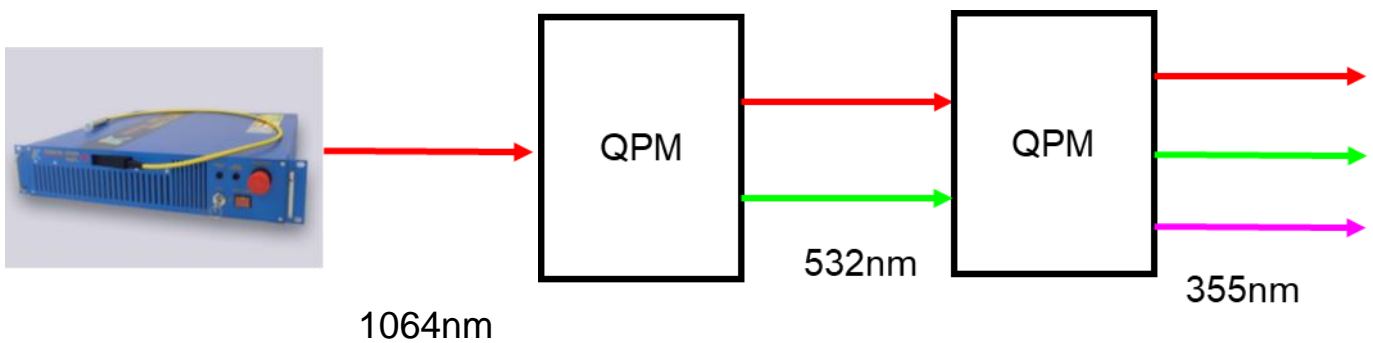


応用事例

波長変換用基本波レーザー光源

発振波長 1064nm のファイバーレーザー装置は、波長変換用の連続光基本波レーザー光源としてご使用いただけます。

直線偏光で且つ偏光方向の安定性に優れることや、偏光比の高さ、ビーム品質が優れビームを絞り波長変換結晶に入れることで、高い波長変換効率が得られます。1064nm のレーザー光は、SHG でグリーンの 532nm に変換されます。更に 1064nm と 532nm の和周波として波長変換結晶で 355nm の連続紫外光が得られます。



532nm, 355nm 用基本波レーザー光源